

★みんなが
安心して
暮らせる
まちづくり

なかお社協だより

発行者 中尾校区社会福祉協議会
発行責任者 金田 裕美子
事務局 中尾市民センター内
Tel.612-3881 広報部

安心して住み続けられるまちへ



新任会長

金田 裕美子

島崎会長の任期満了に伴い、みなさまの推薦をいただき会長を拝命しました金田です。

今年度は、前島崎会長のご協力をいただき、「新たな課題について取り組んでいく必要はないか」「本場に今の地域に必要な事業なのか」など、自分たちの地域の福祉課題を明確にし、自分たち自身でパッションをもって解決していく、地域福祉活動計画の中長期的な5か年計画を策定します。

この計画は、地域で話し合いを重ねることが大切で「策定委員会」を設けます。「虫の目、鳥の目、魚の目」をもって、多角的な視点で、みんなで話し合い、地域の課題を見つけ、解決に向けた計画を作っていく、安心して暮らせるやさしいまちづくりをめざします。共に考え、共に話し合い、共に進んでいくことをモットーに、地域のみなさまのご協力をいただき頑張っていきたいと思えます。

退任のご挨拶



前会長

島崎 勝喜

役員改選により、会長退任のご了承をいただきました。平成26年から4期8年間、社協役員・福祉協力員を地域のみなさまの絶大なご支援をいただき、この伝統ある中尾社会福祉協議会に在任中25年の表彰を受けるなど、会長として重責を果たすことができ、本当にありがとうございました。

最後に新任会長挨拶に、5つの目標を掲げられました。①高齢者世帯の孤立や孤独の対応②早期発見や早期対応③災害時の要援護者を助け合えるコミュニティづくり④個人情報取り扱い⑤だれもが安心して住み続けることができる福祉のまち中尾を目指す。これからのこの目標は永遠のテーマです。中尾社協の今後の発展を祈念いたしまして会長退任の挨拶いたします。

令和3年度事業実施・令和4年度事業計画

	令和3年度 実績	令和4年度 計画
総務・広報部会	① 総会 新型コロナウイルス感染拡大のため書面で実施	① 総会 新型コロナウイルス感染拡大のため書面で実施
	② 連絡調整会議 偶数月開催	② 連絡調整会議 偶数月開催
	③ 社協賛助会費の募集 個人会費 26件 26,000円 法人会費 4件 40,000円 助成金 13,200円	③ 社協賛助会員の募集 ④ 香典返しの受付
	④ 中口法人 12件 53,000円 助成金 2,650円	⑤ 中口法人・医院へ共同募金の協力依頼
	⑤ 地域行事（どんど焼き）	⑥ 地域行事への参加
	⑥ 広報誌発行（年2回） 総会特集号7月発行 なかおだより42号3月発行	⑦ 広報誌の発行（年2回） 総会特集号7月発行 なかおだより43号3月発行
ふれあいネットワーク部会	① 要援護世帯日常の見守り他実施「お元気ですか」配布	① 要援護世帯日常の見守り他実施「お元気ですか」配布
	② 一人暮らし交歓会（中止）	② 一人暮らし交歓会 （全体で実施）
	③ 各班の活動については裏面	③ 班長会議 奇数月開催
	④ 班長会議 奇数月開催	④ 福祉協力員研修会 （福祉情報など）市・区主催
	⑤ 福祉協力員研修会（中止）	⑤ 福祉協力員の発掘 研修積極的に参加
	⑥ 年末歳末事業 70歳以上の高齢者へ年賀状発送（300通）中尾こすも児童クラブに依頼	⑥ 高齢者への年賀状
地域交流部会	① 3世代交流事業（中止）	① 3世代交流事業ウォーキング
	② お手玉・きたきゆう体操他のサロン活動実施	② スポーツ性あるサロン活動
	③ 市民センター避難訓練参加	③ 高齢者の防火講習
		④ 福祉協力員の救命・防火訓練

令和4年度役員・会計監査・顧問名簿

役職名	氏名	構成団体
会長	金田 裕美子	福祉協力員
副会長	四辻 俊政	福祉協力員
副会長	峰松 正明	福祉協力員
副会長	小野 貴志	自治区会
事務局長	島崎 勝喜	福祉協力員
会計	藤本 絵美	前市民センター職員
総務広報部会長	加来 修治	中尾小学校 PTA 会長
同副部会長	上尾 康平	同副会長
同副部会長	栗丸 直也	沖田中学校 PTA 会長
ふれあいネットワーク部会長	佐藤 康子	福祉協力員
地域交流部会長	吉田 幸一	中尾自治区会
同副部会長	山元 恵美	中尾まちづくり協議会
オブザーバー	仰木 富美子	中尾市民センター館長
会計監査	島中 紀雄	福祉協力員
同	森 志織	中尾小学校 PTA 会計
顧問	桑園 英樹	中尾まちづくり協議会会長
同	淵上 昇一	中尾小学校 校長
同	鶴田 豊	沖田中学校 校長

困ったときに周りに

「助けて！」が言える地域にしたい